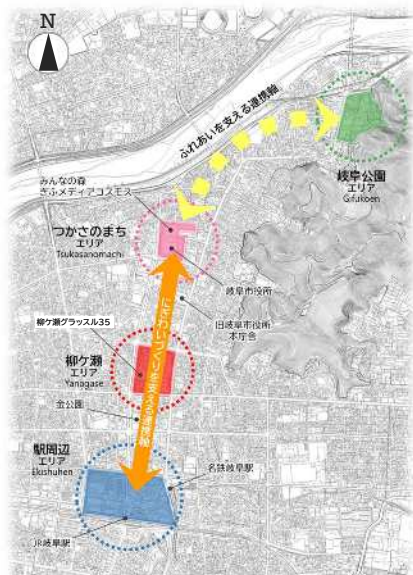


1 岐阜公園の概要

岐阜公園は、多様で高次の都市機能を有する本市の顔であるセンターゾーンの北部に位置し、明治15年に認可され、明治21年に開園、昭和4年には岐阜県で初めて都市計画決定されるなど、本市で最も長い歴史を持った都市計画公園です。

さらに、本市の代表的観光資源である鵜飼が行われる清流長良川に接するとともに、織田信長公が居城とした岐阜城が築かれた金華山の麓に位置することから、市内外から年間約100万人が来園する観光拠点の中核となる都市施設です。



岐阜市センターゾーン



岐阜公園と金華山・長良川

2 上位・関連計画の位置づけ

上位計画

岐阜市都市計画マスタープラン (令和4年3月改定)

岐阜公園の周辺は、観光資源を有効に活用した「観光・コンベンション拠点」や本物の自然・歴史・文化遺産や緑・川が堪能できる「自然・歴史・景観拠点」に位置づけられており、岐阜公園では、信長公居館跡などの歴史的価値を伝え、憩い・学習・交流などの拠点となる本格的な歴史公園として再整備を進めることとされています。

岐阜市みどりの基本計画 (令和4年3月改定)

岐阜公園の周辺は、長良川・金華山の自然や歴史と調和した緑のまちづくりを進める「金華山・長良川周辺緑化重点地区」に位置づけられており、岐阜公園では、本市の「歴史と自然のシンボル」としての長良川・金華山と一体となった象徴空間の演出を図るよう再整備に取り組むこととされています。

関連計画

史跡岐阜城跡整備基本計画 (令和3年12月策定)

〔岐阜公園の一部を含む金華山のほぼ全域が指定区域となっている「国史跡岐阜城跡」(平成23年2月指定)の保存・活用のため策定〕

金華山山上部の城郭景観の復元や山麓部の居館庭園の整備が重点事業に位置づけられています。



山上部周辺 中長期の整備イメージ

岐阜公園再整備基本計画 (令和6年3月策定)

上位・関連計画との整合を図るよう、岐阜公園の再整備における基本理念や整備方針を見直し、本公園を「歴史と自然のシンボル」として織田信長公が遺した本物の歴史・自然を未来に継承し、その魅力を高め、本物志向の観光まちづくりを推進することとしています。

3 都市計画変更の必要性

岐阜公園再整備基本計画において、岐阜城を中心とした本格的な歴史公園として整備するため、山麓部の公園に加え、新たに山上部においても史跡岐阜城跡にふさわしい景観の復元などを行うこと、また、金華山の持つ豊かな森林資源、生存環境を保全し、健全な生態系の維持を図ることを整備方針に定めています。

そこで、岐阜公園再整備基本計画に基づき、山麓部と新たに加わる山上部においても統一的なコンセプトのもと一体的かつ計画的に公園施設を整備及び管理していくため、都市計画公園の区域を変更することとしました。

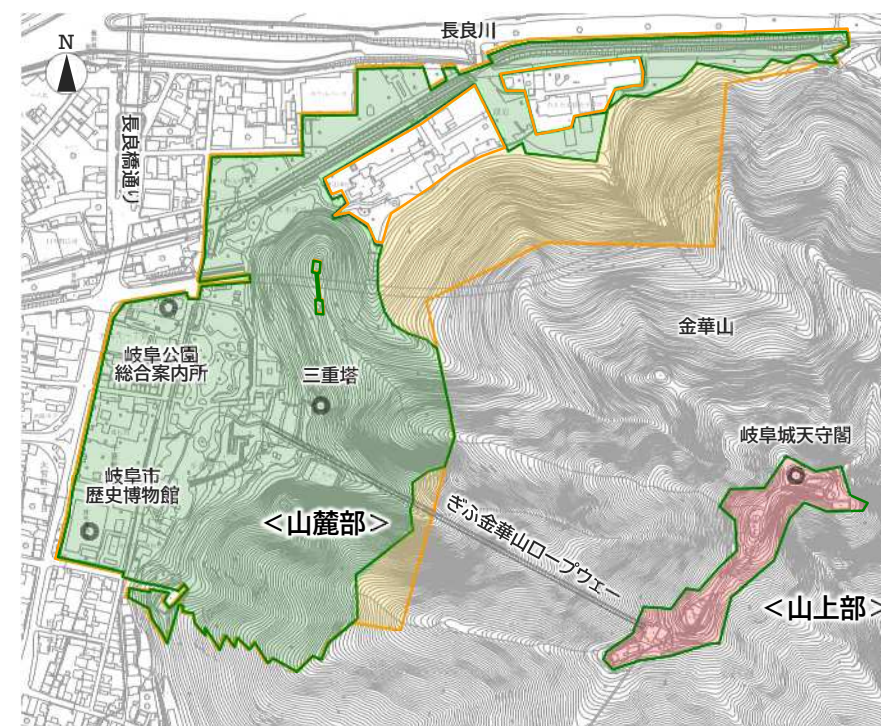
4 都市計画変更(案)の概要

・山上部の城郭景観を復元する区域

都市計画公園区域に **追加**

・山麓部の公園として供用開始していない国有林の区域

都市計画公園区域から **除外**



<凡例>

都市計画決定区域(変更前)
A=約33.5ha

都市計画決定区域(変更後)
A=約22.9ha

追加区域(A=約1.8ha)

除外区域(A=約12.4ha)

変更しない区域

種別	名称		位置	面積
	番号	公園名		
総合公園	5・5・1	岐阜公園	岐阜市大宮町1丁目、大宮町2丁目、湊町、鏡岩、千畳敷下大道西、千畳敷、千畳敷下、御手洗、小椎谷、赤ヶ洞、米蔵谷洞、槻谷、立洞、水風呂谷、北釜ヶ洞、明神洞、杉ヶ洞及び天主閣	約22.9ha

5 都市計画変更の手続き(予定)

